

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA OSU

WEEKLY REPORT No. 1089

名古屋大須ロータリークラブ



<本年度会長方針> 夢や希望を語り合おう

地域を育み、大陸をつなぐ

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 岩崎 征一 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 松本 哲朗 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2010-2011年度 R.I.テーマ>

R.I. 会長 レイ・クリンギンスミス
Ray Klingensmith

第1285回例会

新世代のための月間

平成22年10月7日(木)

SPEAK OUT DAY

於 名古屋東急ホテル

会員62名

出席計算数

53名中44名出席

出席率83・02%

前及前回出席率90・57%

ロータリーソング

「君が代」それで「ロータリー」

指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

元米山記念奨学生

シラルンルアンチャイ、
グンティダー

米山記念奨学生

グエン・ダン・チン

受入青少年交換学生

クリスティ・ティン

ニコボックス

小野さんお帰りなさい。

岩崎 征一

はからずも再入会。感謝感激で一杯です。

小野さん再入会おめでとうござい

ます。 堀江 英弥

お久しぶりです。 佐々木 功

新沼さんの手術が終わりお元氣だ

そうです。 川畑 博敏

今日妻の誕生日です。 近藤宏一郎

昨日59才になりました。

日比野富士男

結婚して36年。貴女に「ありがとう」

と」 佐藤 彰

結婚月です。 小林 昭喜

出口さんありがとうございました。

結婚月です。 飯田 昭夫

10月5日NPO法人 みらい・

人・花プロジェクト発足しました。

よろしくお願い致します。

川口 小折

昨日から税務調査です。敵から逃

れて例会にやってきました。

出口 忍

会長挨拶

岩崎 征一



皆さん今日日は。やっ

と秋らしい

気候を迎え

過ごしやす

い毎日にな

りましたが、皆さんはいかがお過

ごしですか？

今年はお中ドラゴンズがセリー

グ優勝しました。シンクスでは、

政治に大きな混乱が生じるときは

ドラゴンズがペナントを取れる可

能性が強いと言われてます。その

とおりになるとドラゴンズファン

にとっては大変嬉しいお話です。

また、今年もノーベル賞を化学

の分野で、根岸英一先生鈴木木章先

生お二人が受賞されました。日本

人にとって大変嬉しい事です、

誇りに思います。

一方、ゴルフの分野では、石川

遼さんが史上最年少で頑張ってい

ますが、尾崎将司さんが、63歳で

世界ゴルフの殿堂入りを果たしま

した。これも日本人のゴルフファ

ンにとっては大変誇りに思う事

です。

最後になりましたが、小野定男

さんがお元氣になられ、大須RC

に復帰していただきました。益々

お元氣で私どもと一緒に御活躍さ

れることをお願いする次第でござ

います。

今後、もっと多くの新しい仲

間が出来る事を皆さんにお願い致

しまして、私の挨拶とさせていただきます。

有り難うございました。

新入会員挨拶

小野 定男

ONOSADAO



名譽ある名古屋大須RCに再入

会出来、感謝と感謝でいっぱい

です。

先日クラブの書類を整理した時

2000年の「敬老のお祝い」を

受けた九名の名簿がありました。

最長年の鬼頭哲天様76才、伊藤

清次様74才、山田邦彦様と私の二

人70才とあり、伊藤医師のお別れ

会が今池のガスビルであり参加し

ました。先生は80歳前後と思われ

ます。従って私は当会の最高齢者

になる目標が出来ました。現在断

酒一年半余と、禁煙は52年になり

ます。28歳で創業と結婚をしたの

で忘れぬ数字です。

私は足が不活で皆様に「迷惑を

おかけしますが、ご支援ご協力を

頂きますことを伏しお願い申し

上げてご挨拶とします。

再入会 / 2010年10月1日

(98年7月~98年6月在籍)

生年月日 / 55年8月29日

職業分類 / 業務用消防機器販売

FIRE EXTINGUISHER

INDUSTRY SALES

事業所 /

平和機械株式会社

元取締役会長

〒460-0002

名古屋市中区金山二丁目

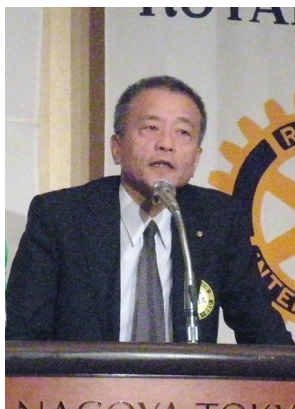
一番五号

委員会 / クラブ奉仕委員会

同好会スピーチ

ヒルウォーキング部

会長 前田 隆久



ヒルウォーキングクラブができたのは、12年前の1998年6月に遡ります。発起人は、尾上さんと、退会された高木さん、久保田さんの3名で、部員11名で開設されました。その後、3年間活動したのち、一時休眠状態になり、2007年9月の、富士見台登山から再開し、現在は、最低年3回の山行を行っています。

今、登山がちょっとしたブームになっています。その主流は、50代、60代の中高年の男女と、20代、30代の「山ガール」と呼ばれる巻きスカートに、タイト姿の若い女性です。昔の、山男、山女のイメージからみると、登山用具もファッション化し、今、山はじめてもおしゃれが華やかです。

登山のスポーツとしていいところは、スタイルが人それぞれ、誰もが楽しめるということです。単独で、夫婦で、団体で、日帰りで、山小屋で、テントで……

里山歩きに始まって、縦走、沢登り、クライミング……

春、夏、秋、冬……自分の体力に、技術に合わせて、楽しめるスポーツが登山です。

そして、すべてに共通しているのが、基本的に、競うスポーツではないということです。

自分のペースで、ゆっくりに登れば、いつか頂上に到達できます。天気が悪ければ、体の調子が悪ければ、引き返せばいいだけで、何度でも、チャレンジできます。その繰り返しの中で、少しずつ、ステップアップし、世界を広げていけば、山に行くたびに、次から次へと、全く新しい感動に出会えます。

もうひとつ、付け加えると、これほど、楽しみながらできるメタボ対策はありません。例えば、私が、5kg位のザックをしょって、6時間の日帰り登山をした場合の消費カロリーは、理論値では、3100kcalです。基礎代謝が、1500kcal位です。すこし消費です。

世界でも、有数の山岳景観を持つ国、日本。そこに、生まれた私たちはそれだけでも幸せですが、さらに、その大自然の奥深くに飛び込むことで、深い感動に巡り合えます。その感動は、



口頭では説明しきれません。

山へ行くたびに、いつも思うことがあります。この感激を、友だちと一緒に分かち合いたい……ヒルウォーキングを、尾上さんに相談して再開したのは、まさに、この思いにつきます。

ヒルウォーキングクラブは、決して、先鋭的な登山を目指しているわけではなく、尾上顧問の安全で、楽しい山登りを基本としています。まず、一度、一緒に山に登りませんか。

■米山記念奨学生挨拶

クエン・タン・チン



皆さん、こんにちは。米山奨学生のクエン・タン・チンです。いつもお世

話になっております。最近、天気は涼しくなってきました。いよいよ秋が来たと思います。しかし、朝は寒くて、昼は暑い、夜はまだ寒くなると、一日中温度の変化が大きいです。皆さんは体調に気をつけてください。

私はほとんど毎日学校に行っております。朝の9時ぐらいの学校に来て、夜の8時ぐらいの部屋に戻ります。研究は順序に進んでいると思います。コンピュータでシミュレーションの結果から研究の有効

性があるということを確認しました。今からもう一度ロボットで実験をやったら、卒業論文も大丈夫だと思います。

研究以外は、私は週2回学校の友達とサッカーをやっております。2チームを分けて、試合をして、負けたりシュートを買います。私のチームは上手ではありませんので、よくシュートを買いました。悔しかったです。

週末の金曜日と土曜日に料理の店でアルバイトをやっております。米山奨学生になってから、アルバイトをやろうと思いましたが、アルバイトをやっている先に友達はまだいるし、仕事をやる時に日本語あるいは日本人の仕事のやり方を勉強できるし、または日本の文化は食卓にあると思っております。で、やめませんでした。

来年卒業後、国に帰って、就職する予定です。ベトナムの中部のダンソンでの日本の企業に入れば、とても幸いです。現在、私は企業を探しておりますが、ダンソンに日本の企業が少ないです。今まで、2社を見つけました。一社は電線を製造する会社であり、一社は服を製造する会社であり、エンタテインメントを完成したら、出すと思います。

11月のDJI charity runという運動会があります。私は参加したいですが、11月のDJIの日

三重大学の友達と大学祭でベトナム料理の屋台をする予定です。ので残念でした。国に帰る前に色々なイベントに参加したいと思っております。皆さんはあるイベントをご存知でしたら、ご紹介お願いいたします。

卒業するまで、もっと頑張りたい。いい経験を身に付けるようにしたいと思っております。

本日の例会で皆さんは楽しんで下さいます。宜しくお願い致します。以上です。

(原文のまま掲載)

■受入青少年交換学生挨拶

クリスティーン・ティン

(次号以降に掲載致します。)

10月28日(木) 例会の案内

例会変更10月27日(水)

職場例会 本丸御殿會堂
於 名古屋能楽堂構

「フントラシティ」

12時集合

*解散時間14時40分頃
見学コーナー外部にて
出席確認後、自由解散

広報委員会

近藤 明美・前田 隆久
近藤宏一郎・杉浦 令淑

*本文は、原則、頂いた
原稿を転載しています。